

目次

概要

[どのように Cisco Unified Communications Manager 6 との SIP 呼び出しを発信し、受信するために Codian MCU を設定しますか。](#)

関連情報

概要

この技術情報は Cisco TelePresence MCU 4203、Cisco TelePresence MCU MSE 8420、Cisco TelePresence MCU 4505 および Cisco TelePresence MCU MSE 8510 製品に関連しています。

Q. Cisco Unified Communications Manager 6 との SIP 呼び出しを発信し、受信するために Codian MCU を設定する方法

A. 会議に CUCM 6 からコールを直接接続ことはできることができるように TANDBERG Codian MCU バージョン 2.4 および それ 以降および Cisco Unified Communications Manager (CUCM) を送信コールを作るために設定するように次の手順に 6 Codian MCU からおよび従って下さい。

CUCM のプロファイルの作成

CUCM の SIP 設定を行う前に、SIP プロファイルを作成する必要があります。次の例はデフォルト設定のほとんどを使用してプロファイルを作成します:

1. CUCM Webインターフェイスへのログイン。
2. デバイス > デバイス設定 > SIP プロファイルに行き、『Add New』をクリックして下さい。
3. このプロファイル (たとえば標準 SIP プロファイル) の名前を入力して下さい。
4. [Save] をクリックします。

CUCM にユーザアカウントの追加

1. ユーザマネージメント > エンドユーザに行き、『Add New』をクリックして下さい。
2. ユーザ ID 例えば 6000 を入力して下さい。
3. このアカウントのためのパスワードおよび PIN を入力して下さい。
4. 名字に関しては MCU を入力して下さい。
5. [Save] をクリックします。

電話デバイスとして MCU の追加

CUCM 6 は MCU を含む電話線として各デバイスを、扱います。

1. Device > Phone の順に進み、『Add New』をクリックして下さい。
2. 電話のタイプに関してはサードパーティ SIP デバイスを (進む) 選択し、次に『Next』をクリックして下さい。
3. MAC アドレスに関しては MCU のポートを MAC アドレス使用しないで下さい: その代り 12 デジット例えば 000000006000 に全長を持って来るために同様に多くのゼロに要求に応じて先行される拡張を使用して下さい。

4. 説明に関しては、CUCM 6 は自動的に入力される MAC アドレスと文字 SEP を挿入します。このデフォルトを受け入れて下さい。
5. デバイス プールに、『DEFAULT』を選択して下さい。
6. Phone ボタン テンプレートに関してはサードパーティ SIP デバイスを選択して下さい (進む)。
7. オーナー ユーザ ID に関してはユーザー定義を以前に選択して下さい。
8. プロトコル対応インフォメーション セクション、なぜならデバイスセキュリティ プロファイルで進むサードパーティ SIP デバイスを選択して下さい
9. SIP プロファイルに関しては標準 SIP プロファイルを選択して下さい。
10. ダイジェスト ユーザ向けにユーザ ID 例えば 6000 を入力して下さい:
11. [Save] をクリックします。
12. アソシエーション インフォメーション セクションで『line』をクリックして下さい [1]-新しい DN リンクを追加して下さい。注 MCU 会議を登録するため create 別のユーザ ID。別の行にこの ID を割り当てて下さい (次にこれのすなわちリポート theinstructions 前のセクションのおよび theinstructions のセクション step11 「2」ライン リンクをクリックしますが、)。それから MCU の会議 ID としてそれを使用して下さい。CUCM 割り当て youto は 8 つまでのディレクトリ番号 (DN) を割り当てます。またこの技術情報で explainedlater として多くを 8 会議 ID 必要とする場合、MCU に CUCM の aSIP トランクを作成できます。
13. ディレクトリ番号に関してはユーザ ID (この例の 6000) を入力して下さい。
14. 『SAVE』をクリックし、次に『Reset』をクリックして下さい。

CUCM の Codian MCU の登録

1. MCU にログインし、**設定 > SIP** に行ってください。
2. SIP レジストラ設定に関しては (追加ユーザー ID を追加したらレジスタ MCU だけをまたは割り当て会議登録選択して下さい。
3. SIP レジストラ アドレスに関しては CUCM の IP アドレスを入力して下さい。
4. SIP レジストラ型に関しては標準 SIP を選択して下さい。
5. ユーザ名に関してはユーザ ID (例の 6000) を入力して下さい。
6. このユーザ ID に先に提供したパスワードを入力して下さい。
7. 発信 転送するに関しては UDP か TCP を選択して下さい。
8. **変更**を『Apply』をクリックして下さい。

会議への参加要素の追加

参加要素を会議に呼出すために、次の手順に従って下さい。この例はユーザとの ID of 6003 CUCM に参加要素のエンドポイント登録されています。

1. MCU で**会議**に行き、会議を選択し、**参加要素**を『Add』をクリックして下さい。
2. アドレスに関しては 6003 を入力して下さい。
3. コール プロトコルに関しては SIP を選択して下さい。
4. 使用 SIP レジストラを選択して下さい。
5. **エンドポイント**を『Call』をクリックして下さい。

さらに、どの登録済みのエンドポイントでも MCU の自動転送にユーザ ID を呼出すことによって -この例の 6000 ダイアルインできます MCU が登録されていること。

これらのステップを完了した後:

- Codian MCU から同じ CUCM に登録されている SIP クライアントに発信 SIP 呼び出しを作

ることができます

- CUCM で登録されているクライアントは Codian MCU 自動転送または直接会議に追加ユーザが会議のために作成された場合ダイヤルインできます

SIP の作成 MCU のための CUCM でトランキングして下さい

SIP トランクは CUCM を MCU の IP アドレスにある特定のプレフィクスにはじまってコールを発信するように告げます。この場合、MCU は CUCM と登録する必要はありませんが CUCM 呼び出しを受け入れます。従って各自をそれぞれ登録しないで MCU の会議に達することができます ID が正しいプレフィクスから開始する限り。このセクションの手順に従って下さい。(SIP トランクなしで、先に記述されているように登録したいと思う各達するためにと登録するように会議のための 1 人の他のユーザと自動転送に MCU のためのユーザを設定する必要があります。)

注 MCU が SIP トランクとして追加された後、CUCM はもはや MCU からの登録を受け付けません。従ってまだ MCU SIP 設定を保存することを登録を『No』を選択する必要があります。

1. MCU にログインし、**設定 > SIP** に行ってください。
2. SIP レジストラ設定に関しては登録を『No』を選択して下さい。
3. SIP レジストラ アドレスに関しては CUCM の IP アドレスを入力して下さい。
4. SIP レジストラ型に関しては標準 SIP を選択して下さい。
5. ユーザ名に関してはユーザ ID (例の 6000) を入力して下さい。
6. このユーザ ID に先に提供したパスワードを入力して下さい。
7. 発信 転送するに関しては UDP か TCP を選択して下さい。
8. **変更**を『Apply』をクリックして下さい。

CUCM の場合、

1. CUCM の SIP トランクは Media Termination Point を必要とします。 > **メディア リソース > Media Termination Point** ことを保守することを行くことによって 1 つ行うかどうか確認して下さい。それから検索フィールドを空白のままにし、Media Termination Point があるかどうか確認するために『Find』をクリックして下さい。
2. 1 つがあったら次のセクションに続いて下さい。Media Termination Point がない場合、CUCM サービスability Web ページに行ってください。
3. Cisco IP Voice Media Streaming App チェックボックスを選択すればそれから **Tools** メニューから**サービス アクティベーション**を選択して下さい。

トランクのための SIP セキュリティプロファイルの作成

CUCM の場合、

1. **システム > Security** プロファイル > **SIP トランク セキュリティプロファイル**に行き、『Add New』をクリックして下さい。
2. 発信トランスポート タイプに関しては、UDP か TCP を選択して下さい。
3. セキュリティプロファイルの名前を、たとえば SIPTrunkToMCU 入力し、『SAVE』をクリックして下さい。

トランクをちょうど作成される SIP セキュリティプロファイルを使用して追加します

1. **Device > Trunk** の順に進み、『Add New』をクリックして下さい。
2. トランクタイプ選定された SIP に関してはトランキングし、『Next』をクリックして下さい。
3. デバイス名に関しては名前を入力して下さい。デバイス名は CUCM でしか内部で使用されません従ってほしい何でもである場合もあります。

4. 説明に関しては、このトランクの目的を思い出させる説明を入力して下さい。
5. デバイスプールに『DEFAULT』を選択して下さい。
6. SIP インフォメーション セクション、なぜなら SIP トランク セキュリティプロファイルで先に作成した SIPTrunkToMCU を選択して下さい。
7. DTMF シグナリング方式に関しては RFC 2833 を選択して下さい。
8. 宛先アドレスに関しては MCU の IP アドレスで追加すればポートのために 5060 を入力して下さい。
9. CUCM インストールのために必要に応じて他のどの設定も修正して下さい。
10. 『SAVE』をクリックし、次に『Reset』をクリックして下さい。

ルートパターンの作成

ちょうど作成した SIP トランクを使用して Codian MCU にプロキシ呼び出しに CUCM のルートパターンを追加して下さい。この例で MCU にプレフィクス 21xx の着信コールをルーティングするために CUCM を設定します。

1. 呼ルーティング > ルート/ハントする > ルートパターンに行き、『Add New』をクリックして下さい。
2. ルートパターン 21XX を入力して下さい。
3. ゲートウェイ/Route リストに関してはちょうど作成したトランク名前を選択して下さい。
4. [Save] をクリックします。

会議 ID を CUCM からの呼び出しに応答するために設定する方法

1. MCU で行き、その会議を会議に先に設定しました選択します。
2. [Configuration] をクリックします。
3. 数字 ID に関してはルートパターンの範囲の中で総計で入力して下さい。ルートパターン例は 21xx でした従って 21 にはじまってたとえば 2101 4桁の番号を使用する可能性があります。
4. 会議を『Update』をクリックして下さい。

MCU は 2101 に着信コールを受け取って現在準備ができて、ために呼出した会議に呼出すエンドポイントを直接接続して下さい。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)